



プロフィール

つちだ 土田 繁
しげる
役職：代表
昭和21年11月4日生まれ
出身地：横浜市
趣味：山菜どり・釣り

店品 技人

ファイル44

取材日 H23.4.14

県南ミニポンプ

横浜市黒川字黒川牛柳10
TEL:38-2510 FAX:38-2512
【創業】1971年
【従業員数】14名
【営業時間】8:30~17:30
【定休日】日曜日
【取扱品】生コンクリート・タイル・鉄筋・セメント

ミニポンプって何だろう...と考えるながら訪問しました。今回は、社長さんと長男の悟さんの二人からお話を伺うことができました。働くコンクリートポンプ車を間近に見せてもらい、思わず童心にかえってテンションが上がってしまったスタッフでした。

この仕事を始めたきっかけはなんですか？

16歳の時に左官業の弟子になったんです。その後、東京に出稼ぎに行った時に、コンクリート圧送のことを覚えて、平成元年にミニポンプの仕事を手始めしました。当時はとても珍しい業種で、横手では1社ぐらいしかありませんでした。

そうですね。今でもコンクリート圧送とは普段聞くことがないのですが、どんなお仕事をされるんですか？

建物の基礎部分がありますよね。その基礎を作って、コンクリートを流し込むまでが私たちの仕事です。人がなかなか行けないところまで機械を使ってコンクリートを流し込むんです。

昔は大型のコンクリート圧送車(コンクリートポンプ車)しかなかったんですが、25年

前、3時間あればゆっくり仕事が終わるかな。ポンプ車の機械はリモコンで操作できるから、ひとりで現場に

ぐらゐ前に小型のポンプ車が登場したんですよ。まあ、小型のポンプ車ということですね。

なるほど。ずっと気になっていたのが謎が解けてスッキリしました(笑)この車を運転するにあたってどんな免許が必要ですか？

車を運転するだけなら、3トン弱くらいしかないので普通免許で大丈夫！

ええ！(じゃあ、私も運転できるの？)と思うスタッフ

でも、コンクリートを流し込むには、技能士の資格がなければできないんだよね。うちの息子も技能士の1級持っているし。

それは頼もしいですね。建物の規模にもよると思いますが、家1棟の作業時間は、どのくらいかかるんですか？

大体2、3時間あればゆっくり仕事が終わるかな。ポンプ車の機械はリモコンで操作できるから、ひとりで現場に

行って作業できるんだよね。コストダウンですね。しかし、ポンプ車ってリモコン操作ができるんですね。

昔のポンプ車はリモコンがなかったから最低2人以上は現場にいなきゃ仕事にならなかったけど、今はリモコンで操作できるようになって、作業効率があがりましたよ。でも、このリモコンもかなり高額で...大変でした(涙)

他にも苦労された点がありますか？

たくさん、トラブルはありましたよ。初めの頃は、機械の初動ミスから、コンクリートに気泡が入って業者さんに毎日、怒られて...そのたびに頭を下げましたね。

やっぱり、機械の操作には慣れが必要ですね。従業員さんに機械操作を教えるのにも苦労しましたか？

機械操作には実践が一番だと思えますね。以前、私が別の現場の仕事と重なってし

では最後に今後の目標をきかせて下さい。

社長...んだなくもう、1、2年やれば引退だな(笑)でも、もう少し基礎工事を増やしたいかな。

なかなか、出来ることじゃないですよ...
悟さん...子供のころ、家にある機械を動かして遊ぶのが好きだったので。

なるほど(笑)それでは、子供の頃から社長さんの後を継ぐつもりだったんですか？

社長...いやいや、最初は、あまり期待はしてなかったですよ。この仕事も俺で終わりだと思ってましたから...家の仕事するって言うようになったのは、高校3年の後半ぐらいかな。

悟さん...自分では中学校を卒業したあたりからこの仕事を継がなきゃなとは思ってましたけど、親には絶対に言わなかったですね(笑)

今、仕事は息子さんが中心となっているんですね？

社長...そうですね。うちは子供が3人いるんだけど、全員がうちで働いています。

それは、頼もしいですね。



ブームが伸びた様子



ミニポンプ車

「ここからは、長男の悟さんも交えてインタビューをさせていただきました」
今、社長さんから初仕事のことを伺ったんですが、いかがでしたか？

ええ！できてしまっただけですね。

「ここからは、長男の悟さんも交えてインタビューをさせていただきました」

悟さん...生コンを送るときと洗うときの最初と最後は、経験がないと難しいと思うんですが、その間の過程はリモコンで操作できるのでなんとかできましたね。

悟さん...生コンは、水・セメント・骨材・砂が混じっているんだけど、全部比重が違うから下りの作業だと比重の重い骨材が先に出てしまうんですよ。そうすると不具合が出るので、やっぱりそこは経験が必要ですね。経験がないと、コンクリートを詰まらせたりしますね。

社長...何年に1回かは生コンを詰まらせてポンプ車をバラして掃除するっていうこともあるよ。質の悪い生コンがくれば詰まるし...

悟さん...真冬のマイナス10度を越えると生コンが凍ってしまっって、詰まる原因にもなるんですよ。

こんな大きいものをバラして掃除は大変じゃないですか？

社長...んだー！機械をなげたくなくなるよ(笑)



▲次男の光さん

▲社長さん

▲長男の悟さん

頼もしい後継ぎもいらっしやうって、ますます邁進される県南ミニポンプさん。その陰には社長さんが作り上げた会社の基礎がしっかりとあったんですね。本日は、ありがとうございました。